



ともそだち通信

No.19 もうすぐはる号 平成22年度

発行：日立市教育委員会生涯学習課 家庭教育サポーター
問い合わせ先：サポーター専用電話 0294-23-9157

ともそだち・・・

親と子が共に育ちましょう
親と親も共に育ちましょう
サポーターも共に歩みます

新しい出会いを楽しみに

もうすぐ春の3月は、卒園・進級、あるいは入園を控え、親のみなさんもお子さんも、ときどきわくわくする季節ですね。この1年を振り返り、少しおにいさん・おねえさんになった我が子の姿に、感慨もひとしおでしょう。お誕生日はもちろん成長の節目ですが、新年度を迎えるこの3月もお子さんの成長を実感する時期ではないでしょうか？

家庭教育サポーターもこの1年を振り返り、たくさんの親子のみなさんにお会いできたことに感謝しています。そして、来年度も日立市のいろいろな場所で、みなさんとの出会いを楽しみにしています。どうぞ気軽に声を掛けてください。

ともそだち講演会を開催しました

2月4日（金）、日立シビックセンターで開催しました。

「子どもの健やかな成長のために親ができること

- 発達にそった子どもへのかかわり方を考えよう -」というテーマで、尾崎康子先生（相模女子大学教授）の講話を聴きました。乳幼児を持つお母さん方、交流センターのボランティアさんなどが、熱心に耳を傾けていました。

ポイント：子どもの育ちのなかで重要なことは、関係性の発達です。すなわち、他者との間に信頼関係を築く対人関係、自尊心、いろいろなことに対する興味関心、生きる意欲などを育てたいですね。乳幼児期には、周りの人達に愛され、大切にされることで、子どもは自分が生まれてきてよかった、ここにいていいんだと感ずることが出来ます。

参加者の声：「子どもの気持ちを理解し、育みたいと思いました。」「乳幼児期の発達段階がよくわかり、親としてどう関係を持つべきか勉強になりました。」



おしゃべりティータイム&シャボン玉とぼそうのご案内

お茶を飲みながら子育てについての話し合いをします。

その後には、お外でシャボン玉をとばして遊びます。

・と き：① 4月14日（木） ② 4月22日（金） ③ 4月27日（水）
午前10時00分～11時30分

・ところ：会瀬青少年の家

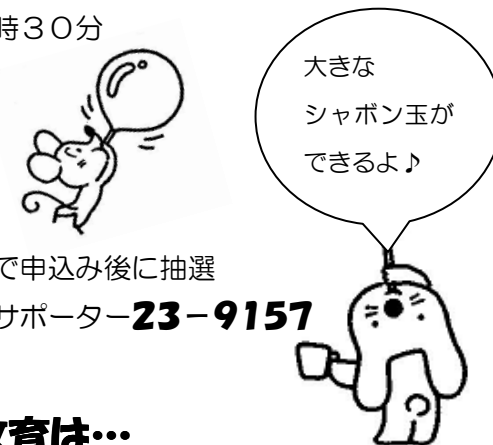
・対象：未就園児の親子

・参加料：無料

・定員：各日12組

・申込み：3月30日（水）まで電話で申込み後に抽選

日立市教育委員会生涯学習課家庭教育サポーター **23-9157**



我が家の家庭教育は…

尾崎先生の講演のなかで特に印象的だったのは、「今の我が子に大切なことは何か、ということをそれぞれの家で考えて、自分の家の家庭教育を見つけてください」という言葉でした。専門家の教えを真似るだけでは、我が家の家庭教育にはならないのだと驚きました。

家庭教育サポーターは、親のみなさんに講座や講演会などを開催しています。ぜひ多くの方々に参加していただき、家庭教育を考える機会にしていだけたらと思います。

そして、新しい1年の始まりを前に、我が家の家庭教育について、ご夫婦・ご家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

